用語解説

◎一般会計

町が行う基本的施策をまかなう予算

◎特別会計

一般会計と区別し、特定の事業を行う 時の予算

◎自主財源

町税や使用料、手数料など町が独自に 確保できる財源

◎依存財源

地方交付税や国や県からの支出金など 自主財源以外の財源

◎地方交付税

町の財政規模に応じて、一定の基準に より交付される収入金

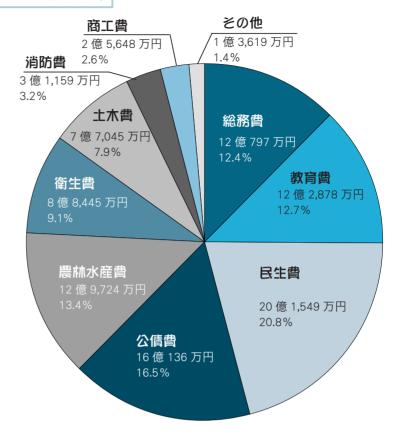
◎国庫(県)支出金

特定の事業に対して国(県)から交付される支出金

◎繰入金

各種基金などから一般会計へ繰り入れ た財源 メモ: 昨年度より増えた 歳出は商工費、衛生費、 災害復旧費、議会費です。

一般会計予算 (歲出)



その他は、議会費 1 億 1,296 万円、 災害復旧費 791 万円、予備費 1,532 万円

一般会計予算

指定管理者制度導入のため

高齢化などにより医療費が 年々増加傾向にあるため

昨年度で下水設備が全町にほぼ完 備され、新規事業が減ったため

指定管理者制度導入のため

企業会計名		平成 19 年度	前年との比較 (H19 – H18)
水道会計	収益的収入	2 億 4,968 万円	903 万円
	収益的支出	2億5,973万円	△ 1,006 万円
	資本的収入	4,991 万円	△ 8,071 万円
	資本的支出	1 億 2,174 万円	△1億2,285万円
索道会計	収益的収入	2 億 2,210 万円	△ 3,700 万円
	収益的支出	2 億 644 万円	△ 3,248 万円
	資本的収入	0	0
	資本的支出	0	△ 84 万円

		V = 1 - 11 - 1
特別会計名	平成 19 年度	前年との比較
初则云司石		(H19 — H18)
土地取得	27 万円	26 万円
住宅新築資金等貸付事業	3,675 万円	△ 1,192 万円
開拓専用水道事業	1,392 万円	△ 148 万円
地域休養施設	1,435 万円	△ 3,070 万円
老人居室整備資金及び障害	7 万円	A 4 T.M.
者在宅整備資金貸付事業		△1万円
簡易水道事業	703 万円	135 万円
国民健康保険事業	23 億 8,395 万円	3 億 6,820 万円
国民健康保険診療所	4億9,127万円	1,371 万円
老人保健	22 億 8,436 万円	9,346 万円
介護保険	17 億 918 万円	7,486 万円
介護保険事業	3,464 万円	△ 319 万円
農業集落排水事業	5 億 1,992 万円	△ 5 億 5,256 万円
公共下水道事業	5 億 4,757 万円	△1億9,463万円
風力発電事業	4,125 万円	△ 249 万円
温泉事業	531 万円	△ 3,716 万円
宅地造成事業	8,340 万円	△ 175 万円
情報通信事業	1 億 4,580 万円	新設
中山財産区	222 万円	1 万円
上中山財産区	276 万円	44 万円
下中山財産区	113 万円	4 万円
逢坂財産区	101 万円	19 万円
計	83 億 2,614 万円	△1億3,756万円

昨年度より増額している会計 表の横の青字:主な増減理由